

# 競技上の注意

## 第42回全国ホープス・第38回全国ホープス北日本ブロック卓球大会

### 青森県予選会

審判長 木村 茂

現行の日本卓球ルールを適用して実施します。

#### 1. 試合方法

(1) チームはクラブ単位とし、監督(引率者)1名、コーチ1名、選手3～4名で編成する。  
但し、監督のみでコーチなしの編成もみとめる。

(2) 4シングルス・1ダブルス(3番にダブルス)の3点先取で勝敗を決める。

(3) 試合形式は、ABC・XYZ方式で行う。

ABCかXYZをトスで決め、3名か4名の選手で次のオーダー順序によって試合を行う。

(3名の場合) 1 2 3 4 5 (4名の場合) 1 2 3 4 5

ABCチーム A B BC A C ABCチーム A B CD A C

XYZチーム X Y XZ Y Z XYZチーム X Y WZ Y Z

(4) 3～4チームによる予選リーグとその1位チームによる決勝トーナメント・順位決定戦を行う。

(5) 各試合3ゲームマッチとする。(決勝トーナメント準々決勝より5ゲームマッチとする)

(6) タイムアウト制は、代表決定戦より採用する。

#### 2. 使用球

・JTTA 使用指定のプラスチック球; 40mm ホワイトのみとする。

(ニッタク・VICTAS・バタフライ(R40+))

#### 3. ラケット・ラバーについて

・ラバーには、ITTF または JTTA が公認したものを示すロゴがなければならない。

#### 4. 服装について

・ゼッケンは2024年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。

・競技用服装のうち半袖シャツ、ショーツまたはスカートは JTTA が公認したもので、公認されたことを示す、JTTA のワッペンが付いていなければならない。

#### 5. 休憩について

・ゲーム間の休憩は1分以内です。

・タオルの使用は6本ごとのみ認められる。ただし、眼鏡に付いた汗等を拭く時はこの限りでない。  
タオルは、各自が準備したタオルかごに入れ、審判席横に置いてください。

#### 6. アドバイス等について

・試合前の練習後、第1ゲーム開始前にはアドバイスを受けることはできない。

・ゲーム中のアドバイスは一切禁止されている。

#### 7. その他

・監督、コーチは役員登録し、大会時は必ず役員章を腕に付けること。

・審判はチーム同士の相互審判でお願いします。

全国大会県代表数 男女各3チーム

期日 令和6年8月10日(土)～12日(月)

会場 東京体育館 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-17-1 TEL 03-5474-2111

北日本ブロック大会県代表数 男女各2チーム

期日 令和6年8月9日(金)～11日(日)

会場 ナイスアリーナ 秋田県由利本荘市石脇字田尻野18 TEL 0184-22-0001

※全国ホープス卓球大会に出場するクラブからは、1チームのみ出場できる。

ただし、全国ホープス卓球大会に出場・登録された選手は出場できない。